

第94回日本細菌学会総会

総会長 松下 治 (岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 教授)

令和2年3月23日(火)～25日(木) オンライン開催

シンポジウム・ワークショップ企画の追加募集について

9月末日で締め切りしましたシンポジウム・ワークショップ企画につきまして、追加募集を致します。公募企画の種類は依頼講演からなる1テーマ2時間30分のシンポジウム企画枠、あるいは1テーマ2時間のワークショップ企画枠になります。1週間と短い募集期間ではございますが、ふるっての応募をお待ちしております。

企画の採択について

ご応募いただいた企画は、総会長、シンポジウム等企画調整委員会で審議調整したうえで採否を決定し、コンビーナ(提案者)にお知らせいたします。なお、他学会との共催や共同企画の場合は、審議時に優先性を考慮させて頂きたいと考えております。採択された企画内容の構成は原則として提案者にお任せいたしますが、総会長もしくはシンポジウム等企画調整委員会から調整・変更等をお願いする場合がありますことをご理解ください。

応募方法

下記事項をご記入のうえ、日本細菌学会事務局までE-mail(gakkai23@kokuhoken.or.jp)にてご提案ください。

- 1) 企画タイトルと研究領域区分(資料1を参照のこと)・キーワード
- 2) コンビーナの氏名・学会員番号・所属・連絡先(メールアドレスも必須)
- 3) 概要(400字以内)
- 4) 想定演者(案)の氏名・所属
- 5) 想定聴衆数とイブニングセッション枠(19:00~21:00)の利用の可否(都合により、チャンネルやシンポジウム枠/ワークショップ枠の割り当てがご希望通りとはならない可能性がございますが、ご了承下さい)
- 6) 応募される内容については資料1を参考にして下さい。

提案締切 2020年10月9日(金)

(資料1)

第94回日本細菌学会総会の学術企画の提案に際して

(1) 総会長企画としまして、「細菌学研究者の生存戦略を探る -実践と支援-」のテーマの下、細菌学研究に取り組む若手への様々な支援や提案、また学術活動の振興を目指した以下の企画を開催することが決定しています。シンポジウム/WSの提案に際しまして、重複のないようにご配慮下さい。

1. 留学が私の研究に与えたインパクト (留学先紹介を含む)
2. 研究テーマ ―着眼と展開―
3. 臨床細菌学・感染症医との協働
4. 異分野融合研究の推進
5. 産業化を組み込む生存戦略
6. 細菌学若手コロッセウム*

(*本総会における総会長特別企画として)

(2) また本年度の総会におきましては総会長のご提案により、研究領域区分をこれまでと異なり、以下のように改定しております。学術企画を考える上で、ご参考にして頂けますようお願い申し上げます。

1. 微生物の分類
2. 微生物の生態
3. 微生物の構造・生理 <細胞レベルの研究>
4. 微生物の分子論 <遺伝子、RNA、タンパク質、小分子、ポリマーなど、分子レベルの研究>
5. 病原体と感染症 (疫学を含む)
6. 病原因子と生体防御
7. 抗菌性物質と薬剤耐性
8. 微生物の応用